

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	39	学校名	仙台市立四郎丸小学校	校長名	勢藤 芳弘
------	----	-----	------------	-----	-------



1 取組のタイトル、テーマ

「花と緑でつなぐ、持続可能な未来」～学校まるごと SDGs 体験～

2 取組の紹介

(1) 花壇の創出と美化活動

本校は今年度より校庭が整備され、花壇も新たに作られました。

- ・夏季：教師主導で花壇の花植えを実施し、学校に彩りを添えました。
- ・冬季：環境委員会が中心となり、全校児童を対象に花壇のアイデアを募集。集まったアイデアを参考に、冬の花壇のデザインを決定しました。
- ・花植えボランティア：環境委員会だけでなく、全学年を対象に花植え前の草抜きや花植えのボランティアを募集。多くの児童が参加し、協力して美しい花壇を作り上げました。



(2) 学童農園での栽培活動

- ・小松菜栽培：3年生と特別支援学級の児童が小松菜の種を植え、収穫を行いました。収穫した小松菜は、地域住民に一株100円で販売する「小松菜市」を開催し、地域とのつながりを深めました。
- ・さつまいも栽培：1年生、2年生、特別支援学級の児童がさつまいもの苗を植え、秋には収穫を体験。12月には、収穫したさつまいものツルを利用して、クリスマスリース作りを行いました。



3 取組の成果（児童生徒の変容）

- ・児童の意識変容：花植えや野菜栽培を通して、植物の成長過程を観察し、命の大切さを学ぶことができました。また、地域住民との交流を通して、食の大切さや環境問題への関心を深めました。
- ・異学年交流：全校児童が参加できる活動を通して、学校全体の一体感が生まれ、活気あふれる様子が見られました。
- ・地域との連携強化：小松菜市を開催することで、地域住民との交流が深まり、学校の取り組みを地域に発信することができました。